北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

科目名	英会話Ⅰ	科目コード	1100	単位数	9
担当者名	複数担当教員（ＩＡＹ英）	開講セメスター	第1セメスター	開講年次	1年次
授業の方法	講義	到達目標	A	実務経験	無
ナンバリング	AEn101	※DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

授業のねらい

国際社会において「国際的視野に立つ異文化コミュニケーション能力を身につけること」という本学のディプロマ・ポリシー、またカリキュラム・ポリシーである「少人数教育とバイリンガル教育の充実」のため、各クラスを複数の外国人講師および日本人講師が担当し、英語での様々なコミュニケーション活動を行いながら、日常生活およびビジネスの場で使える英語の習得を目指す。

到達目標

1) 200-400の新しい語彙やフレーズを習得し、状況に応じた英会話ができるようになる。
2) 外国人講師との会話や他の学生とのペア、グループワークを通して英語でのコミュニケーション力を身につけることができる。
3) スピーキング、ライティングを含むタスクベースのアクティビティやロールプレイを行うことにより、様々な場面で実際に英語を使えるようになる。
4) 日常生活だけでなくビジネスの場における英語力習得のため、TOEIC対策本を利用する。TOEIC形式の練習問題を解きながら、単語やフレーズを覚え、文法を確認し、正確に聞き取り読み取る力をつけ、TOEIC形式の問題を解くための基本的なスキルと戦略を習得する。

授業内容

1週目 Let ' s Talk 1 Unit 1 (Communication in English) / TOEIC L&R ユニット1 （Travel, 品詞:名詞）
2週目 Let ' s Talk 1 Unit 2 (All kinds of people) / TOEIC L&R ユニット2 （Dining Out, 品詞:形容詞）
3週目 Quiz 1, Let ' s Talk 1 Unit 3 (Free time) / TOEIC L&R ユニット3 （Shopping, 品詞:副詞）
4週目 Let ' s Talk 1 Unit 4 (People) / TOEIC L&R ユニット4 （Entertainment, 時制）
5週目 Let ' s Talk 1 Unit 5 (Money) / TOEIC L&R ユニット5 （Advertising, 主語と動詞の一致), 単語・文法テスト 1
6週目 Quiz 2, Let ' s Talk 1 Unit 6 (Travel and tourism) / TOEIC L&R ユニット6 （Events, 能動態・受動態）
7週目 Midterm Exam, Let ' s Talk 1 Unit 7 (Food and drink) / TOEIC L&R ユニット7 (Daily Life, 動名詞・不定詞）
8週目 Midterm Exam, Let ' s Talk 1 Unit 8 (Entertainment) / TOEIC L&R ユニット8 (Media, 代名詞)
9週目 Let ' s Talk 1 Unit 9 (Health) / TOEIC L&R ユニット9 (Recruiting, 比較), 単語・文法テスト 2
10週目 Quiz 3, Let ' s Talk 1 Unit 10 (Self-improvement) / TOEIC L&R ユニット10 (Production&Sales, 前置詞), TOEIC形式テスト
11週目 Let ' s Talk 1 Unit 11 (In the city) / TOEIC L&R ユニット11 (Meetings, 接続詞)
12週目 Let ' s Talk 1 Unit 12 (Customs) / TOEIC L&R ユニット12 (Offices, 前置詞・接続詞対比)
13週目 Quiz 4, Let ' s Talk 1 Unit 13 (Famous people) / TOEIC L&R ユニット13 （Personnel, 関係代名詞), 単語・文法テスト 3
14週目 Let ' s Talk 1 Unit 14 (Home, sweet home), / TOEIC L&R ユニット14 （Business Activities, 語彙の結びつき）
15週目 Let ' s Talk 1 Unit 15 (Then and now), Final Exam / TOEIC L&R ユニット15 (Finance, 語彙の結びつき), 期末TOEIC形式テスト
16週目 予備週 （やむを得ず、15週目までの授業内容を実施出来なかった場合は、補講授業を行います。）

準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

・英会話テキストは、その日の授業内容の復習と、ユニット毎の自己復習を行うこと。週1-2時間
・ロールプレイ/タスクは、次の授業に向けて練習し、作文の完成度を高めること。週1-2時間
・TOEICテキストの予習は、各ユニットのVocabularyを音声を聞いて発音練習と書き取りを行っておく。授業で行った練習問題は必ず復習する。週1-2時間

成績評価の方法・基準

英会話 (複数外国人講師担当) : 全体の65%
・小テスト (リスニング＋語彙、4回実施): 20%
・アクティビティ (タスク/ロールプレイの提出/発表): 30%
・中間テスト (スピーキングテスト＋ペーパーテスト): 25%
・期末テスト (スピーキングテスト+パーパーテスト): 25%
TOEIC (日本人講師担当) : 全体の35%
・単語・文法テスト(3回実施): 30%
・TOEIC形式のリスニング・リーディングテスト（2回実施): 40%
・毎回の練習問題の取り組み: 30%

履修上の留意点

・毎回、授業に出席するのが基本です。全授業数の3分の2以上出席しなければ評価の対象となりません。10分以上の遅刻は欠席とします。
・クラスにおいて積極的な発話と課題への取り組みを期待します。
・第2セメスター(後期)開講の英会話IIIの履修者総数は30名前後(2クラス）とします。履修条件：原則として、英会話Iの成績がA以上で、学期末に実施するTOEIC形式のテストで高得点を取得し、出席状況が良好であること。

課題に対するフィードバックの方法

英語で会話をすることが目的ですので、基本的にその場でフィードバックを行います。テストを返却する際、次回に向けてもっと力を入れる項目（リスニング、リーディング等）を伝えます。スピーキングテスト、単語文法テストは採点の上、添削/コメントを加えて返却します。また必要に応じ、講評、復習も行います。

テキスト

※テキストは2冊使用します。
①Leo Jones著　『Let ' s Talk Level 1 Student ' s Book with Digital Pack』（Cambridge University Press）定価 3,630円（本体3,300円＋税）
②早川幸治・岸洋一著『SCORE BOOSTER FOR THE TOEIC L&R TEST: BEGINNER (レベル別TOEIC L&Rテスト実力養成コース・初級編』（金星堂）定価 2,200円（本体2,000円＋税）

参考書

必要に応じて、アドバイスやご提案をいたします。

更新日付

2026/06/18 10:11